



しょうがいしゃ ろうどうくみあい 障害者労働組合『わたしたちの要求』

しょうがいしゃ はたら ～障害者も働きたい～

しょうがいしゃ てちょうしょじ かんけい ちゅうとしょうがいしゃ なんびょう ふく はたら
障害者（手帳所持に関係なく、中途障害者および難病を含む）であっても、働きたい
というねがいや意欲は、しょうがい ひと おな
障害のない人と同じです。

はたら けんり い けんり にほんこくけんぽう ほしょう しょうがいしゃけんり じょうやく
働く権利と生きる権利は、日本国憲法で保障されています。また、障害者権利条約で
も、しょうがい おな
障害のない人たちと同じとされています。しかし、げんざい にほん しょうがいしゃ
現在の日本では、障害者という
りゆう しゅうしょく ちんぎん ろうどうじょうけん びょうどう しょうがいしゃ
理由で就職ができなかったり、賃金や労働条件などが平等ではありません。また、障害者
ふくし さーびす じぎょうしょ はたら ひと りようしゃ はたら けんり ほしょう
福祉サービス事業所で働いている人（利用者）は、働く権利が保障されていません。さ
らに、はたら しょうがい おう てきせつ はいりよ ちんぎん ひく しゃかいじん
働いていても、障害に応じた適切な配慮がされなかったり、賃金が低く社会人と
してじりつ せいかつ
自立した生活ができません。

わたし しょうがいしゃろうどうくみあい はたら けんり かくりつ しょうがいしゃ しょうがい ひと おな せい
私たち、障害者労働組合は、働く権利の確立と、障害者も、障害のない人と、同じ生
かつ
活ができること、はたら じょうけん しょうがいしゃろうどうくみあい
働く条件をよくするために、障害者労働組合をつくりました。

ようきゅう わたしたちの要求

- 1、しょうがいしゃ ただ し
障害者のことを、正しく知ってほしい。
- 2、しょうがい ひと おな はたら けんり ほしょう
障害のない人たちと同じように、働く権利を保障してほしい。
- 3、はたら ば しよ
働ける場所をふやしてほしい。
- 4、はたら しょうがいしゃ すく さいてい ちんぎん はら
働くすべての障害者に、少なくとも最低賃金を払ってほしい。
- 5、はたら しょうがいしゃ はたら
働くすべての障害者が、あんしんして働きつ
づけられる法律を、しょうがい い けん き
障害者の意見を聞いてつ
くってほしい。
- 6、しょうがいしゃ はたら しょうがい おう はいりよ
障害者が働けるために、障害に応じた配慮を
してほしい。
- 7、しょうがいしゃ さ べつ ぎゃくたい
障害者に差別や虐待をしないほしい。

